

株式会社ミライセンス

(株)ミライセンスが開発した、「3D触力覚型」インタフェースという新たなHMIが実用化すれば、デジタルの世界において「さわりごごち」を疑似体験できるようになる。日本のお家芸であるゲーム・コンテンツにさらなる付加価値を加えることで、エンタテインメント産業の拡大が見込める。産業機器の遠隔操作や保守運用作業のトレーニングといった業務用途への適用など、新たなICTサービス創出にも期待がかかる。よって、JEITAベンチャー賞に相応しい企業と判断した。

<受賞者コメント>

デジタルの触った感触、腕が浮き上がるような手ごたえ感といった、まったく新しい体験を提供するため、日々精力的な活動を続けています。錯覚を利用するため機器を極限まで小型化することが可能です。そのため、様々な機器に搭載することが可能で、応用の可能性はまさに無限大です。是非、みなさんと日本発のデジタル体感ビジネスを全世界へ広げていきたいと思っております。



代理: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

〒305-8560 茨城県つくば市梅園1-1-1 産総研つくば中央第一事業所内

<http://www.miraisens.com/ja/>